

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

あっという間に9月になってしまいました。
まだまだ暑い日が続きますが今月も頑張っていきましょう。

さてさて。
今回は電撃の読者賞について。
何気なく公式サイトを見たら追記があったので紹介します。

【電撃大賞】

<http://dengekitaisho.jp/>

<読者賞について>

- ・ 2018年10月上旬スタート
- ・ 第25回の記念企画（つまり今年だけ？）
- ・ 小説、イラスト、コミック各部門で実施予定
- ・ 最も投票数が多い作品は文庫化や雑誌掲載など確約
- ・ 投票者には「ソードアート・オンライン」の待受画像を配布
- ・ さらに抽選でプレゼント（内容は今のところ不明）が当たるチャンスも

発表日程が例年通りであれば、9月に4次発表で、10月に最終発表があるはず。

ということは……？

読者投票は最終発表の後で実施される……？

まあ日程が例年通りとは限らないし、その辺りの詳しい流れは不明ですが、受賞作品（最終作品？）が公開されるのは嬉しいですね。

小説部門はもちろんのこと、イラストやコミックも見られるようですし、投票企画は読者として純粋に楽しみたいと思います。

こんにちは、らくだです。

今月は忘れないうちに紹介を。

8月分のブログをパブーにアップしました。

【らくだ図書館 (77)】

<http://p.booklog.jp/book/123682>

これだけでは短いのでカクヨム関連の話題を2つ。

先日締切を迎えたコンテストの応募総数が発表されています。

【サイバーセキュリティ小説コンテスト】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/09/03/183320>

- ・ 応募総数 284 作品
- ・ 中間発表 10月予定

【電撃《新文芸》スタートアップコンテスト】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/09/03/183341>

- ・ 応募総数 2,429 作品
- ・ 中間発表 9月予定

というわけで。

応募された皆様はお疲れ様でした。

っていうか、電撃の方は、私も応募してた……ような……？（素で忘れてた）

まあ星もコメントもなかったので、中間通過はまずないと思いますが、念のため楽しみに待ちたいと思います。

ピザ食べ放題 - 2018.09.03 Mon

こんにちは、らくだです。

グラッチェガーデンズのピザ食べ放題に行ってきました。

まずは1枚目。

ペパロニとマヨコーンのハーフ&ハーフ。



ペパロニはちょっとからく、逆にマヨコーンは甘く、2つの組み合わせが絶妙。

続いてはメイン料理。

チキンステーキの和風 BBQ ソースがけ。



ピザ食べ放題……なのですが、この通りメイン料理もセットで、さらにはライスとフライドポテトが付いてきました。

圧倒的な炭水化物！

圧倒的なカロリーオーバー！



こちらは野菜たっぷりミネストローネ。
ミニサイズと思って注文したけど出てきたら普通に丼サイズ。

さらにピザの追加も到着。
マルガリータと茄子ポテトの-half & halfです。



うう……。
2人分の量だけどさすがに多い……。

しかし「食事を残すのは許されざる重罪で完食するまで帰れない」という小学校の教育を思い出して完食
(本当にそんな小学校だった)。

そして仕上げ。
デザートは抹茶ピザ。



自分はピザ大好きなんですが、さすがにカロリーオーバーで、思ったほど何枚も食べられませんでした。

戦犯はライスだ……。

奴がいなければもっとピザを食べられた……。

というわけで、次また行く機会があれば、充分にお腹を空かせてフードファイトしようと思います。

こんにちは、らくだです。

産業編集センターが開催している「暮らしの小説大賞」の応募受付が今年も始まりました。

以下リンク。

応募要項はページの中ほどに載っています。

【第6回暮らしの小説大賞】

<https://www.shc.co.jp/book/kurashi/>

- ・ 募集内容 心をゆさぶるエンタテインメント小説（ジャンル不問）
- ・ 規定枚数 400字詰め原稿用紙換算で200～500枚程度
- ・ 応募締切 2018年10月31日（水）
- ・ 参加資格 プロ・アマ問わず
- ・ 投稿方法 ウェブ投稿のみ
- ・ データ形式 「.doc」「.docx」「.txt」
- ・ 大賞の賞金 100万円&単行本として出版確約

暮らしの小説大賞は、これまでは「衣・食・住」がテーマでしたが、第5回からジャンル不問になり応募数が大きく増えました。

規定枚数は原稿用紙200枚～500枚で、字数にすると8万～20万字程度なので、中編から超大作まで幅広く応募することができます。

というわけで。

一般文芸の投稿者さんはチェックしてみてもいいでしょうか。

以上、暮らしの小説大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

今年もいたばし国際絵本翻訳大賞の受付が始まりました。

毎年紹介しておりますが、数少ない翻訳系のコンテストなので、翻訳クラスタの皆様はチェックしてみたいかがでしょうか。

【第 25 回いたばし国際絵本翻訳大賞】

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_oshirase/092/092517.html

- ・ エントリー締切 2018 年 10 月 31 日 (水)
- ・ 作品応募締切 2018 年 11 月 30 日 (金)
- ・ 参加費用 英語部門 3,300 円、イタリア語部門 4,600 円
- ・ 参加定員 英語部門 1,000 人、イタリア語部門 300 人

このコンテストは流れが少し複雑です。

リンク先に説明がありますが簡単に言うところな感じ。

- ・ 往復はがきでエントリーする
- ・ 受付番号が返信される
- ・ 参加費を振り込む
- ・ 課題絵本が届く
- ・ 翻訳して応募

なおどうでもいい話ですが、この賞は板橋区主催なのに、応募先が何故か文京区なんですよ……。 (まあ外注とかだと思いますが)

それはさておき、毎年定員に達するほど人気のコンテストなので、参加予定の方は早めにエントリーすることをオススメいたします。

こんにちは、らくだです。

9月4日に台風21号が通り抜けていきました。

我が家は強風で家が揺れましたが直接的な被害はなかったです。

ただ街へ出ると信号が止まっていたり、はたまた街路樹が折れていたり、台風の爪痕が生々しく感じられます。

下の写真は伊丹の信号。

風でこうなるなんて驚きですよ。



もう関西どうなるの……。

関空水没して使えないし……。

なんて思っていたら今朝未明には北海道で震度7の地震が。

一日も早い復興を願うと同時に亡くなった方々の冥福をお祈りします。

しかしそれにしても、最近の自然災害もそうなんですが、自分自身の個人的な私生活も含め、今年の出来事は何もかも狂っているとしか思えません。

平和な毎日が続くと何だか物足りなく感じますが、実はそれが一番の幸福であると、こんな状況になってから痛感している次第です。

2018年も残すところ4か月。

失われた命は戻ってきませんが、今生きている人間としてその教訓を忘れずに、一日一日を大切に過ごしたいと改めて決意しました。

こんにちは、らくだです。

カクヨムでオンライン作品講評会の実施が決定しました。

詳細は以下のサイトへ。

オンラインで編集さんに講評を書いてもらえる企画のようです。

【カクヨムコン歴代応募作品講評会】

https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon4_review_entry

- ・ 申込締切 2018年9月10日
- ・ 講評公開 2018年10月予定
- ・ 選考方法 希望者多数の場合は抽選

<エントリー条件>

- ・ カクヨム会員であること
- ・ 現在公開状態にしてある作品
- ・ 過去のカクヨムコンに応募した作品
- ・ 講評は10万字近辺までの内容を元に評価
- ・ カクヨムブログ上で一般に公開される形で講評

講評は嬉しいんですが、しかしこれ見方を変えると、「落選が確定した作品に対するダメ出しを誰でも見られる状態でカクヨムブログに掲載される」ってことですよね。

えっと……？

公開処刑かな……？

なんていう後ろ向きな思考はさておき、プロのアドバイスは役に立つに違いないので、条件に合う作品をお持ちの皆様は参加されてはいかががでしょうか。

以上、カクヨムコン歴代応募作品講評会の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

第4回カクヨム Web 小説コンテストの開催が昨日発表されました。
それに伴い豪華賞品などが当たるキャンペーンが実施されています。

詳細はカクヨムブログをご覧ください。

【書き投げキャンペーン】

https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon4_tweet_cp

- ・ 応募締切 2018年9月13日(木)
- ・ 参加資格 ツイッターのアカウントがあれば誰でもOK
- ・ 当選賞品 50名に図書カード、ブックカバー、ノートをプレゼント
- ・ 参加方法 ツイッターでハッシュタグ「#カクヨムコン4」をつけて以下のツイートをする事

作者⇒「こんな作品を書きたい!」「投稿予定だ!」という宣言

読者⇒「こんな作品が読みたい!」という気持ちや作品リクエスト

(※DMで当選連絡するためカクヨム公式アカウントを要フォロー)

なお第4回カクヨム Web 小説コンテストの開催期間は2018年12月1日から2019年1月31日の予定。

なのでまだ時間がありますが「今のうちに有望な作者を探したり、逆に読者のニーズを把握したり、今からコンテストを盛り上げよう」という趣旨の企画のようです。

以上、カクヨム書き投げキャンペーンの紹介でした。

こんにちは、らくだです。

先日えんため大賞の最終発表がありました。選評と受賞者コメントが追加で UP されました。

以下リンク。

受賞された皆様は改めておめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/awards/20n.html>

- ・ 応募総数 520 本
- ・ 1 次通過 94 本 (約 18 %)
- ・ 2 次通過 9 本 (約 2 %)
- ・ 最終候補 3 本 (約 0.6 %)
- ・ 受賞 2 本 (約 0.4 %)

なお総評にこんな言及がありました。

「次回からはよりレーベルカラーを強く押し出した形に新人賞を生まれ変わらせようと計画しております」

えんためのレーベルカラーと言うと、

- ・ ゲームとの親和性
- ・ メディアミックスに期待できる
- ・ 流行や定番以外の作品も割と受け入れてもらえる

(※個人の印象です)

という感じなので、その部分がさらに強調されるのかなと思いますが、何にせよ今後発表されるであろう続報が気になるところです。

こんにちは、らくだです。

今日は 9 月 10 日。

というわけで電撃の 4 次発表がありました。

今月は忘れなかったぞ……！

【発表ページ】

http://dengekitaisho.jp/announce_25_01.html

- ・ 応募総数 4,843 本
- ・ 1 次通過 510 本（約 11 %）
- ・ 2 次通過 213 本（約 4 %）
- ・ 3 次通過 93 本（約 2 %）
- ・ 4 次通過 10 本（約 0.2 %）

4 次通過＝最終候補なのでここから受賞作が決まるわけですね。

今年はどうな作品に出会えるのか最終発表が今から楽しみです。

4 次で落ちてしまった皆様は残念ですが、3 次通過なら拾い上げという可能性も。

何故そう思うかというと、電撃の新刊をチェックしている時に「あれ、これ去年の通過リストにあった作品じゃ……？」というケースが結構あるから。

ええ……。

そんな照合をしている私は暇人ですよ……。

それはさておき、来月にはいよいよ読者賞の投票も始まるので、引き続き最新情報をチェックしていきたいと思います。

こんにちは、らくだです。

第 67 回コバルトイラスト大賞の発表がありました。

現在はリニューアルに伴って作品募集を休止しているため、これがリニューアル前の最後の発表ということになります。

以下リンク。

入選された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/illust_prize_67/

今回の講評では作品の「物語性」について語られています。

そこに描かれている人物がどんな人か？

そしてどんなシーンが描かれているのか？

小説の挿絵の場合、1 枚の絵で作品世界を表現する必要があるため、そういった「物語を表現する能力」が重要なんだと書いてあります。

これは確かにそうですよね。

挿絵って 1 冊の本の中でも数枚ですし、すべてのシーンを描けるわけではないので、必要な情報を 1 枚に盛り込む能力は確かに大事だなと思いました。

なお賞のリニューアル後は、その辺を踏まえてテーマ作りをすると書いてあるので、どう変わるのか楽しみです。

以上、コバルトイラスト大賞の発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムプライベートコンテスト Vol.02 の開催が決定しました。

詳細はカクヨムブログをご覧ください。

【カクヨムプライベートコンテスト Vol.02】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/09/12/174401>

- ・ お題 「ブロマンス」
- ・ 受付期間 2018年9月12日（水）～9月30日（日）
- ・ 規定字数 自由（ただし選考は1～2万字を目途に行う）
- ・ 参加条件 2018年1月1日以降に投稿された作品
- ・ 選考方法 カクヨム編集長が独断と偏見で選考
- ・ 受賞賞品 珠玉のブロマンス小説5冊セット

ちなみにブロマンスとは、例えばホームズとワトソンのように、「精神的につながりの深い男性同士の友情をさす言葉」です。

あくまで精神的というのが重要なポイント。

そういう意味でBLとは似て非なるジャンルです。

なお賞品の小説セットは「編集長が自ら選んで自腹で贈呈する」という気合の入りよう。

テーマがテーマだけに人を選びそうではありますが、刺さる人にはとても刺さるジャンルだと思うので、我こそはという方がいればチャレンジしてみてもいいのではないでしょうか。

以上、カクヨムプライベートコンテスト Vol.02 の紹介でした。

最後の 5 分間コンテスト結果- 2018.09.13 Thu

こんにちは、らくだです。

カクヨム公式ブログで「“最後の 5 分間” 小説×朗読コラボレーション・コンテスト」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【カクヨム発表ページ】

https://kakuyomu.jp/info/entry/lispon_short_result

【LisPon 発表ページ】

<http://lispon.moe/contest/saigonogofunkan/>

- ・ 応募総数 646 本
- ・ 受賞作品 大賞 1 本、LisPon 賞 5 本、カクヨム賞 5 本

まず 646 本という応募数に驚きました。
カクヨムの単発企画としては異例の多さです。

理由としては、

- ・ 1,200 字以内という書きやすい字数
- ・ 最後の 5 分間という想像力がふくらむテーマ
- ・ 自分の書いた作品がコラボで朗読される期待感

などが挙げられそうですが、これだけたくさん応募が集まったなら、大成功ではないでしょうか。

ちなみに発表ページの末尾には、こうした企画を今後も定期的 to 実施したいと書いてあるので、これから開催されるコンテストにも期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

近ごろ急に涼しくなりました。

お店のショーウィンドウも秋物一色で季節の移ろいを感じます。

さてさて。

ウェブコバルトで「とっておきの一皿小説賞」が始まりました。

前に平野レミさんの食べ物小説賞もありましたが、実はコバルトさんって料理小説好きなのでしょうか。

【とっておきの一皿小説賞】

http://cobalt.shueisha.co.jp/contents/special_1_dish/

- ・ 募集内容 作中においしい料理が登場する小説
- ・ 規定枚数 400字詰原稿用紙換算で25～50枚
- ・ 応募締切 2018年10月28日(日)
- ・ 投稿方法 ウェブ応募のみ
- ・ 受賞賞金 3万円

おいしい料理さえ登場すれば作品のジャンルは自由ですが、単に食事シーンがある小説ではなく、ここはやはり料理がキーになる物語を書きたいところですね。

なお以前フードプロセッサーを買った私ですが、料理は苦手（謙遜ではなく本当に）なので、三日坊主でさっぱり使わなくなってしまいました。

誰か……。

料理が楽しくなるコツを教えてください……。

以上、とっておきの一皿小説賞の紹介でした。

第 17 回ビーンズ最終発表- 2018.09.15 Sat

こんにちは、らくだです。

第 17 回角川ビーンズ小説大賞の最終発表がありました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://beans.kadokawa.co.jp/award/17th-award/entry-1402.html>

- ・ 応募総数 463 本
- ・ 1 次通過 45 本 (約 10 %)
- ・ 2 次通過 13 本 (約 3 %)
- ・ 3 次通過 6 本 (約 1 %)
- ・ 受賞 3 本 (約 0.6 %)

詳しい総評などは後日アップされる模様。

自分は受賞者コメントを読むのが好きなので楽しみです。

なお今回のビーンズは郵送とカクヨムで応募することができました。

気になって検索したところ、現時点でビーンズのタグがついた作品は 73 作品で、奨励賞を受賞した『ルクトニア領百花繚乱円舞曲』もカクヨムに掲載されているようです。

というわけで内容自体は今すぐ読めますが、イラスト付きで出版されたら雰囲気も変わるだろうし、両方読んでネットと紙書籍の違いを楽しむのも面白いかもしれませんよね。

以上、ビーンズ最終発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

第1回ビーズログ小説大賞の最終候補作品の発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

http://bslogbunko.com/bslog_award/index.html

- ・ 応募総数 522 本
- ・ 1次通過 64 本（約 12 %）
- ・ 2次通過 17 本（約 3 %）
- ・ 最終候補 6 本（約 1 %）

前回紹介したビーンズ同様、ビーズログもカクヨム応募可能なので、タイトルで検索するとヒットするケースが結構あります。

なんかこう……。

時代は変わったなぁと……。

昔は大前提としてネタバレ御法度というか、発売前の作品を読めるなんて考えられないことでしたが、今はネット小説の書籍化って割と当たり前の出来事ですもんね。

確かにページをめくるのはワクワクするし、たとえ内容がネットで公開されていても、紙書籍には紙書籍の良さがあると感じます。

（だから互いに共存して欲しい……！）

以上、ビーズログ最終候補作発表の話題でした。

来年のカレンダーを買ったら、4月以前のページは平成31年と書いてあり、5月以降の元号は空欄でした。

そうか……。

もうすぐ平成が終わるのか……。

もちろん知識としては知っていましたが、カレンダーを見てその事実を改めて実感し、少しだけ寂しいような気分になりました。

ところで昭和生まれの私ですが、最近白髪が気になり始めたので、ヘアサロンでカラーリングしたんですよ。

で、それは無事に終わったんですが、スタッフがやたら強引で困惑しました。

店員「当店のアプリを是非インストールしてください！」

自分「あ、はい、後でやっておきます」

店員「いいえ、今してください。スマホはお持ちですか？」

自分「ありますが、今はフロントに荷物を預けてるので……」

店員「じゃあ持ってきますね！（数秒後）はい、どうぞ！」

自分「は、はあ……（汗）」

というわけで、スタッフに見張られながら、指定のアプリをインストール。

いやちょっと！

さすがに強引すぎるでしょ！

まあしかし、そこまでしないと、口先だけでインストールしない人が大半なんだろうね……。

（自分もそのつもりだった）

という強引な対応はさておき、カラーリングにはとても満足したので、これからも定期的に行こうと思いました。

こんにちは、らくだです。

第4回カクヨム Web 小説コンテストの開催が決定しました。
応募要項とは別に特設サイトも登場しているのでリンクを紹介。

【応募要項】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomu_web_novel_004

【特設サイト】

https://kakuyomu.jp/special/entry/kakuyomu_web_novel_004

特設サイトの中ほどに募集部門の説明があるのですが、そこに「選考に参加する編集部が応募作品に期待するテーマ・構成要素」が載っており、これは投稿者にとってかなり耳寄りな情報だと思います。

例えばキャラ文芸部門ですと、

「恋愛以外を主テーマとした作品」

「生活を豊かにする“知識ネタ”を題材にして欲しい」

「20～30代のライトノベルを卒業した世代の女性が好む作品」

「中高生～大学生が主人公のときめき切なくなる青春ストーリー」

というようにかなり具体的に書いてあります。

これはカクヨムコン以外の投稿者にも参考になるのではないのでしょうか。

さらに欲を言うならば、どのコメントがどの編集部か書いて欲しかったですが、さすがにそれはレーベルカラーと照らし合わせて想像するしかないですね……。

とにかく編集部の率直な声が聞けるので、これから何を書こうか迷っている方がいれば、是非とも一度チェックしてみてください。

こんにちは、らくだです。

第 31 回ファンタジア大賞の受賞作が決定しました。

今回は最終候補 7 作品がすべて受賞というハイレベルな回だったようです。

以下リンク。

受賞された方々はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiaaisho.com/contest/fantasia31th.php>

さすがに 7 作品もあると選評も読み応えがあります。

どの作品も個性的なので刊行されるのが楽しみです。

なお下の方に総評が載っていますが、選考委員の 4 名は、皆様こんな感想を持ったようです。

- ・ 全体的に完成度が高い
- ・ 設定にもオリジナリティがある
- ・ ただその設定を展開に活かしきれていない

前にも書いたのですが、設定のオリジナリティと聞くと、拙作『好きです、ザビエル様っ！』を思い出して切なくなります。

あれはオリジナリティあったと思うんだ……。

ただ致命的に読者の需要がなかっただけで……。

という残念な黒歴史はさておき、ハイレベルな回だけあって選評にも力が入っているので、皆様チェックしてみてください。

皆様こんにちは。

今回はフィギュアスケートの話題です。

高橋大輔選手の復帰試合となる「2018 近畿フィギュアスケート選手権大会（近畿ブロック）」が10月7日に尼崎で開催されます。

第1弾のチケット抽選は終わりましたが、第2弾の抽選販売が現在受付中なので、ご興味のある皆様はいかがでしょうか。

【2018 近畿フィギュアスケート選手権大会・2次受付】

なお自分は第1弾落選しました！

第2弾も申し込んでますが当たる気がしません！

そもそも本来ブロック大会は無料で、チケットが有料販売されること自体が異例なのに、そのチケットが買えないとか高橋大輔効果おそるべし。

なお今シーズン日本で開催される主な試合。

競争率すごそうですが全日本は絶対に行きたい。

- ・10月6日 ジャパンオープン（さいたま）
- ・11月9日 NHK杯（広島）
- ・12月20日 全日本選手権（大阪）
- ・3月18日 世界選手権（さいたま）

昔は全日本も当日券で余裕だったんですが、フィギュアスケートが人気スポーツになって、チケットが普通に取れなくなったのはつらいですね……。

まあとりあえず！

今は近畿ブロックの当選を全力で祈ろうと思います！

こんにちは、らくだです。

第8回集英社ライトノベル新人賞（前期）の入選作品が発表されました。

以下リンク。

入選者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx8thAwardEarly/result.php>

- ・ 応募総数 270 本
- ・ 1次通過 60 本（約 22 %）
- ・ 2次通過 17 本（約 6 %）
- ・ 3次通過 5 本（約 2 %）
- ・ 入選 2 本（約 1 %）

クロスレビューも公開されました。

複数の編集さんの視点がわかり面白いし参考になります。

【クロスレビュー】

<http://dash.shueisha.co.jp/award/dx8thAwardEarly/crossreview.php>

上の入選作はアニメが鍵となる作品のようですが、

「作中作をどんなに熱く語られても読者はその作中作は知らないの、キャラクターの感情と読者の感情が乖離してしまう」

という指摘があつてなるほどなァーと思いました。

最近はおタク主人公やおタクヒロインも多く、私も投稿作品の中で書いたことがあります、そこは確かに気を付けないといけませんね……（汗）

以上、集英社ラノベ入選作発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

FGO に重課金 () するために、アルバイトを始めようと思い、某ホテルの面接を受けに行ったんですよ。

30 分の面接でしたが感触は悪くありませんでした。

担当者さんとも会話が弾んで面接の最後にこう言われました。

「来週から勤務開始でいいですね？」

「それまでに靴は自前で用意してください」

「飾りやストラップのないローヒールのパンプスです」

と言われ見本の写真を見せられました。

雇用保険や労働組合の説明も入念にされました。

結果：不採用

いやちょっと……。

自前でパンプス買ったんですけど……。

これ、ひどくないですか???

向こうだって誰でもいいわけじゃないだろうし、落とされたこと自体には文句は全然ないのですが、落とす気ならそんな説明しないで欲しいというか (汗)

まあ落ち込んでも仕方ないので、周囲にグチった上で気持ちを切り替えて、今は他の求人に申し込みました。

今度は採用されるといいなあ。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催された「ドラゴンブック新世代ファンタジー小説コンテスト」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/dragonbook_contest/result

- ・ 応募総数 808 本
- ・ 中間通過 45 本
- ・ 受賞作品 6 本（大賞 1 本、特別賞 5 本）

上のページで受賞作のあらすじと講評を読むことができますが、さすが異世界ファンタジーはネット小説の激戦区だけあって、設定にひねりのある魅力的な作品が多いように感じられました。

あと総評の中で、受賞は逃したけど面白い作品として、最終選考に残った 6 本のタイトルが挙げられています。

これは……。

紹介された側の心情はどうなんでしょうね……。

もちろん面白いと言われたら嬉しいでしょうが、自分だったら「なら受賞させろや」という、ちょっと微妙な気持ちになりそうな気がします。

それはさておき、次回以降のコンテストも企画準備中と書いてあるので、詳細が発表されたらまたここで紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

フィギュアスケートのジャパンオープンが10月6日にさいたまスーパーアリーナで開催されます。

テレビで放送される試合は今シーズン初なので、その点でも今から開催が楽しみです、出場選手のプログラムにも期待が高まります。

【ジャパンオープン 2018】

<http://www.tv-tokyo.co.jp/japanopen2018/>

【放送予定】

2018年10月6日（土）19：00～20：54 テレビ東京系列6局ネット

同日開催のアイスショー、カーニバル・オン・アイスについても、特設ページができています。

個人的にはシブタニ兄妹が楽しみ。

平昌オリンピックの銅メダル獲得には泣きました。

【カーニバル・オン・アイス 2018】

<http://www.tv-tokyo.co.jp/coi2018/>

【放送予定】

2018年10月8日（月）12：00～14：00 テレビ東京系列6局ネット

カーニバルは2日遅れての放送ですが、毎度エキシビをカットする関西〇レビに比べたら、放送されるだけ嬉しいしありがたいです。

以上、小説投稿と無関係ですが、フィギュアスケートの試合の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

突然ですが今日は私の誕生日です。
おかげ様で無事に歳を取ることができました。

まあ、この一年の出来事を振り返ってみると、この惨状を無事と呼べるかは正直微妙だと思いますが……。

当時もブログに書いたのですが、自分は去年の秋に出産して、今年の冬に息子を亡くしました。

その後は怒りと悲しみで発狂したような毎日が続き、周囲に当たり散らしてあり得ないレベルに迷惑をかけ、生き恥をさらしつつも死ねないから仕方なく生きているような状態だったと思います。

今はそれに比べたら相当よくなりました。
少なくとも毎日普通の生活はできています。

まあ、アレですよ。

悲しみが深ければ深いほど、そこから得られる教訓も大きいし、他人の優しさも感じ取れる。

そういう意味では去年より成長したと思うし、当時見捨てず助けてくれた家族に対しては、一生忘れないほどの恩を感じている次第です。

まだ小説を書けるレベルには回復しておらず、正直ワナビと言ったら詐欺のような状態ではあるのですが、投稿ブログ自体は楽しいから続けたいです。

とまあそんなわけで、面白いオチも何も無いのですが、誕生日にあたって感じたことを書いてみました。

こんにちは、らくだです。

カクヨムの単発コンテスト「#僕の私の都市伝説～あなたの知ってる都市伝説、教えてください～」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/info/entry/toshidensetsu_result

- ・応募総数 257 本
- ・受賞 8 本（金賞 3 本、銀賞 5 本）

ええと……。

今回は受賞作の感想はパスでいいでしょうか……。

だってホラー苦手なんだもん！
タイトル見ただけでもう怖いわ！

というわけで、リンクを紹介するだけに留めておきますが、ホラー好きの方々は是非チェックしてみてください。

それから誕生日のお祝いコメントありがとうございました。

記事コメントはもちろんのこと、ウェブ拍手コメントもしっかり届いておりますし、皆様の優しさに心から感謝です。

自分自身の執筆再開はまだですが、せめて他の投稿者さんを応援できるように、投稿ブログはこれからも続けていきたいと思えます。

こんにちは、らくだです。

今日はバイトの面接を受けてきました。

結果は来週電話連絡ですが、前回の件もあるので、期待せず待とうと思います。

ところで、一般常識のテストでこんな問題があったのですが……。

問：ある物事に対して興味や欲望が生じることを何と言うか？

(1) 触手が動く

(2) 触手が伸びる

触手……だと……？（ざわ）

これ正解は「食指が動く」ですよ？

触手が動いて伸びたら変態ですよ？

出題者さん目を覚ましてー！（汗）

しかし思い出してみれば、私も履歴書を書く時「職種」が「触手」に変換されたので、人様のことは言えません。

さすが私の愛用 PC……。

変換順位が調教されてる……。

あと一般常識のテストの他に、タイピング速度のテストがあったのですが、自分は歴戦のワナビ（）なので周囲に比べて相当速かったと思います。

というわけで今度こそ採用されるといいなー。

こんにちは、らくだです。

昨日の記事の PV が予想外に伸びて動揺しております。

さては、みんな触手好きだな……！？（違）

とまあそれはさておき。

今日は金曜日なのでコバルト編集部ブログが更新されました。

【コバルト編集部ブログ】

<https://ameblo.jp/cobalt-shueisha/entry-12408133632.html>

さてさて今週の告知は……と思って読んでいたら、ブログ終了のお知らせがあるじゃないですかー！

ていうか待って？

本当に今週で終わり？

2012 年から 6 年も続いたのに？

このブログは更新情報がまとまっていて有り難く、毎週欠かさずチェックしていたのですが、それだけに突然の終了を知って驚きを隠せません。

きっと中の人忙しいんでしょうね……。

なんなら私が代わりに書きたいくらいですが……。

（どう考えても無理だし迷惑）

というわけで寂しい気持ちもありますが、ウェブコバルト自体は健在だしコンテンツも充実しているので、これからも応援していきたいと思います。

中の人頑張れー！

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催された「ウォーカー presents・地元のイイ話コンテスト」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/walker_contest/result

- ・ 応募総数 70 本
- ・ 中間通過 5 本
- ・ 優秀賞 2 本

今回のコンテストは、

- ・ 実際にあった地元のイイ話
- ・ 字数は 80,000 字以上で完結必須

という難しい条件がありました。

そのためか応募数はやや控えめだった模様です。

そもそもカクヨムの掲載作は小説がほとんどですからね。

エッセイやノンフィクションはまだまだこれからという感じです。

そんな中でも 70 本は集まったわけですし、総評を読んだ感じ力作も多かったようなので、これからの発展に期待したいと思います。

以上、地元のイイ話コンテスト結果発表の話題でした。

第2回ラブファンタジー大賞- 2018.09.30 Sun

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで「ベリーズ文庫&マカロン文庫 第2回ラブファンタジー大賞」が開催されます。

詳細はリンク先をご覧ください。

【応募要項】

https://www.berrys-cafe.jp/pc/contest/love_fantasy2.html

- ・ 応募締切 2018年11月22日(木)
- ・ 結果発表 2019年1月末頃を予定
- ・ 規定字数 自由(5万字~12万字を推奨)
- ・ 投稿資格 プロ・アマ不問(18歳未満はエントリー不可)

応募部門は以下の2つ。

どちらも恋愛小説の募集ですが舞台によって分けているようです。

1 ヒストリカルロマンス部門

西洋・和風・中華など歴史的背景を舞台とした恋愛ストーリー

2 異世界ラブファンタジー部門

トリップや転生など、架空の世界を舞台とした恋愛ストーリー

なお応募部門の区分けは入口として設けているだけで、どちらか迷った場合は、自分が目指す部門でエントリーすればいいそうです。

これは嬉しい対応ですね。

せっかくの応募作が部門エラーで落ちたら悲しいですし。

以上、第2回ラブファンタジー大賞の紹介でした。